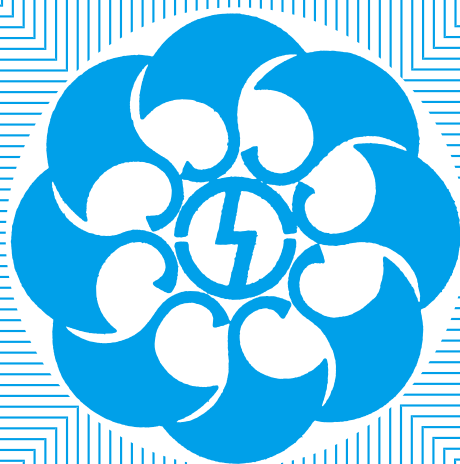


会 報

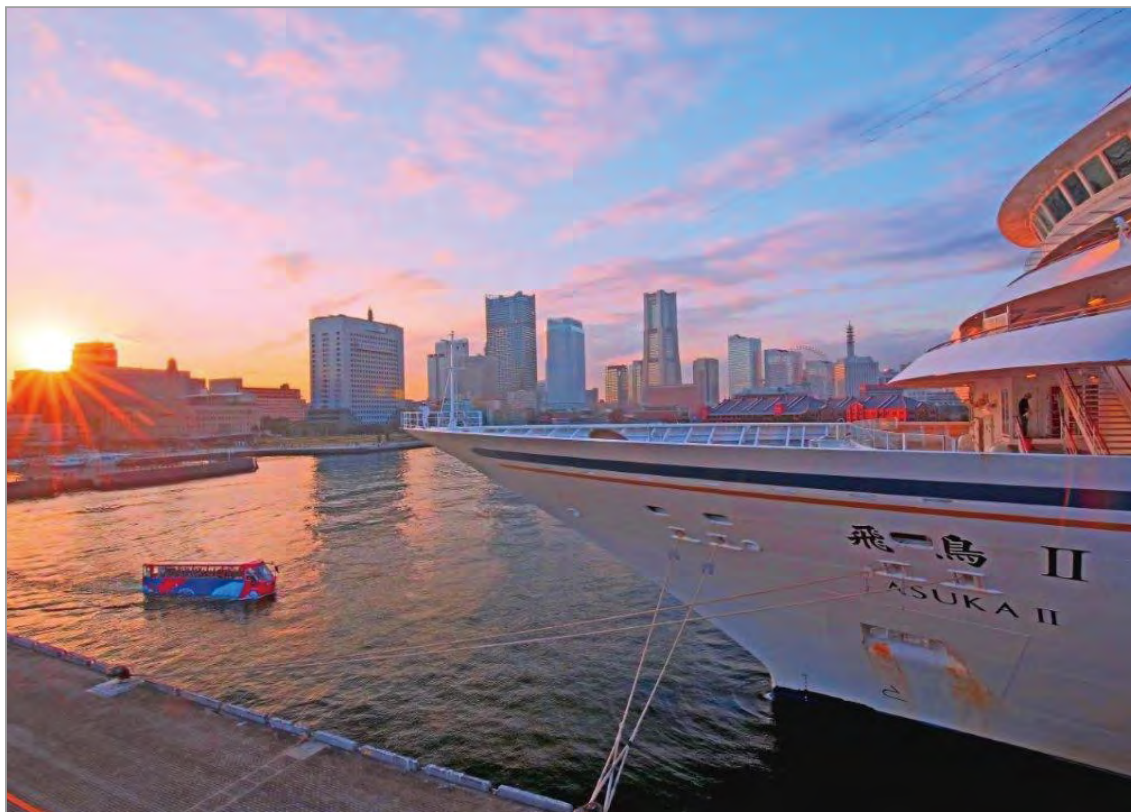


一般社団法人
神奈川県空調衛生工業会

第139号

〔マジックアワー〕

大さん橋からの夕日です。日の出や日の入りの直前は、ドラマチックに空の色が変化するので、この時間帯を撮影用語で「マジックアワー」と言います。



写真提供：横浜市住宅供給公社 理事長 二宮 智美 氏

横浜港客船フォトコンテストでの特選をはじめ、港区観光フォトコンテスト、DanceDanceDance@YOKOHAMA フォトコンテストなど多数受賞されています。

目 次

会長挨拶	1
第54回定時総会	2
令和3年度役員及び会の執行体制	3
会員意識調査報告の概要（令和3年2月実施）.....	4
定例理事会議事報告（2月・3月・4月・5月・6月）.....	7
（一社）日本空調衛生工事業協会第73回定時総会.....	7
会員に関わるお知らせ	8
新役員紹介.....	9
親睦会報告.....	9
藤沢工科高等学校通信	10
編集後記	

会 長 挨 拶

会 長 有 井 清



先の定時総会後の理事会にて今期より二年間、会長を仰せつかりました。あらためてよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染が世界に広まって既に1年半が経とうとしておりますが、わが国では緊急事態宣言・まん延防止等重点措置によって未だに社会活動・経済活動が大きく制限されています。会員の皆様におかれましても事業活動や関係各位の感染防止対策などに、大変なご苦勞をなさっておられるものと存じます。そして、このような状況下におきましても皆様には当工業会に対しご支援・ご協力をいただいておりますことに対して、改めてあつく御礼を申し上げます。

国内の多くの産業が大きなダメージを受けている中、私たちの業界も例外ではありません。本年2月に実施しました会員意識調査では景況感のマイナス項目「やや悪い」「悪い」の比率が43.1%（令和二年は19.6%）と大きく悪化しております。また、会員の69.2%が民間工事の受注減少を、26.2%が公共工事の受注減少を挙げられており、厳しい状況を表しています。当工業会としましては、今年度も国・県・市に対して需要側に立った即効性の高い公共工事の厳選執行を要望すると共に、公共工事の予算の確保や分離発注の拡大などを求めています。

働き方改革については、時間外労働の上限規制の適用まで残り3年を切りました。「長時間労働の是正」そして「週休二日の実現」は、設備工事業界で働く皆のワークライフバランスの実現のみならず、次世代を担う若い方たちの入職促進のためにも、更には、他産業との人材の争奪において引けを取らないためにも達成しなければなりません。長時間労働の是正については、「精度の高い設計を伴った発注」と「弾力的な工期の延長」を当局に要望して参ります。週休二日の実現については、今年度より横浜市発注の工事が原則全て発注者指定型となりました。他の産業よりも大きく遅れている週休二日の実現は、私たちの覚悟と行動にかかっております。近い将来、我々の業界においても「週休二日が当たり前」と言えるようになるためにも、積極的にチャレンジして参りましょう。

また、人材の確保・育成のためのインターンシップの受け入れですが、本年度につきましても実施の可否は不透明ではありますが、藤沢工科高校から依頼がありました際には、ご協力のほどをお願い申し上げます。

昨年10月に菅首相が「2050年までに二酸化炭素ネット排出量ゼロ（カーボンニュートラル）を目指す」との政策目標を発表され、本年4月には2030年までのCO₂削減目標「2013年度比46%」が発表されました。グリーン&デジタルの政策推進に寄与すべく、当工業会も「神奈川発!!地球にいいこと、ひとつずつ」の環境スローガンのもと、引き続き地元自治体と共にフロンガスの排出抑制に取り組み、地球温暖化防止とオゾン層の保護によって、SDGsの達成に貢献して参りたいと思います。

現在、当工業会は神奈川県そして横浜市と「震災時における公共建築物の点検・応急措置に関する協定」を締結しております。有事の際に技術者が担当の施設に出動出来るよう、会員各社には日頃からの体制づくりをお願いすると共に、緊急通行車両の確実な届出と登録に取り組んで参ります。

地震以外にも大型台風や大雪、今回のような疫病など、我々の事業活動を阻害する災害に対する備えとして、会員各社にBCP（事業継続計画）の策定を今年度より働きかけて参ります。

会員の皆様には、引き続き当工業会の活動への積極的なご参加とご協力をお願い申し上げますと共に、会員各社の益々のご発展と皆様のご安全とご健康をお祈り申し上げ、新年度の会長挨拶とさせていただきます。

第 54 回定時総会

1 書面総会に至る経緯について

第54回総会につきましては、5月14日(金)横浜市中区にあるロイヤルホールヨコハマでの開催を予定しておりました。しかし、その後、新型コロナ対策特別措置法に基づくまん延防止等重点措置が神奈川県に4月20日から適用されたことから、会員一堂が会して行う総会を中止し、昨年と同じく書面にて決議する形としました。

そこで、議決権を持つ正会員の皆様に、5月11日付けで議案書とともに議決権行使書を送付しました。返送された議決権行使書を集計したところ、全ての議案が全会一致で承認され、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項に基づき、令和3年5月19日(水)に総会の決議があったものとみなされました。

2 議決事項について

- 第 1 号議案 令和2年度事業報告について
- 第 2 号議案 令和2年度決算報告及び監査報告について
- 第 3 号議案 令和3年度事業計画案について
- 第 4 号議案 令和3年度安全スローガン決議案について
- 第 5 号議案 令和3年度入会金及び会費分担額案について
- 第 6 号議案 令和3年度収支予算案について
- 第 7 号議案 役員の選出について

3 令和3年度の事業の進め方について

新型コロナウイルスについては、ワクチン接種が進む一方、変異株の感染拡大などいまだ警戒すべき事態が続いています。

総会の役員の選出の議決を受け、同日オンラインにて開催いたしました理事会において、令和3年・4年度の役員及び令和3年度の執行体制が決まりましたので、新体制の下、引き続き新型コロナウイルスの感染防止に努めると共に、総会で議決された令和3年度事業計画に基づき、着実に事業を実施してまいりますので、会員の皆様には、変わらずのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【令和3年度重点目標】

令和3年度事業については、新型コロナウイルス禍の中でも事業が推進できるよう体制を強化するとともに、働き方改革など取り巻く環境の変化や地球温暖化防止など社会的使命を果たすため、4つの重点目標を掲げ事業を推進します。

- ① 働き方改革の実現
- ② 人材の確保・育成
- ③ 地球温暖化防止とオゾン層の保護によるSDGs達成への貢献
- ④ 危機管理体制の強化

令和3年度 役員及び執行体制

1. 令和3年度役員について

第54回総会議案書 第7号議案 役員の選出が承認され、理事20名および監事3名が選出されました。
また、総会後に開催された理事会(オンライン) で会長・副会長および専務理事が選出されました。
なお、新任の理事に次の3名が就任されました。

川本 敏之 (川本工業(株))、丹野 徳人 (株)丹野設備工業所)、前田 幸俊 (新菱冷熱工業(株))

2. 令和3年度の執行体制について

●理事 (20名)

会 長 有 井 清 (株) ヨ コ レ イ)
副 会 長 阿 部 哲 也 (高砂熱学工業(株)) <総務・技術・安全担当>
副 会 長 築 地 正 明 (株) 光 電 社) <財務・渉外・研修担当>
副 会 長 三 澤 隆 (三 沢 電 機 (株)) <企画政策・情報担当>
理 事・相 談 役 川 本 守 彦 (川 本 工 業 (株))
専 務 理 事 鈴 野 和 重 ((一 社) 神 空 衛) <兼事務局長>
委員会担当理事 理事 (各委員会正副委員長)

●監事 (3名)

辻 村 淳 一 (興信工業(株))
菊 地 達 郎 (文化興業(株))
奥 津 勉 (公認会計士・税理士奥津勉事務所)

●相談役 (2名)

大須賀 洋 (株)光電社)
五十嵐 一 喜

●委員会

委員会名	委員長 (理事)	副委員長 (理事)		副委員長 (理事外)
総 務	(兼)阿 部 哲 也 (高砂熱学工業(株))	雨 宮 朋 之 (須 賀 工 業 (株))	川 本 敏 之 (川 本 工 業 (株))	
財 務	(兼)築 地 正 明 (株) 光 電 社)			
企画政策	(兼)三 澤 隆 (三 沢 電 機 (株))	池 野 直 規 (ダ イ ダ ン (株))		三 浦 信 之 (川 本 工 業 (株))
渉 外	小 松 信 幸 (株) 小 松 工 業)	小 林 範 雄 (東 洋 熱 工 業 (株))	丹 野 徳 人 (株)丹野設備工業所)	
研 修	東 軒 秀 和 (熱研プラント工業(株))	朝 倉 保 幸 (株)アクトエンジニアリング)		
情 報	後 藤 守 利 (カ ナ レ イ (株))	前 田 幸 俊 (新菱冷熱工業(株))		
技 術	横 山 順 二 (エルゴテック(株))	小 澤 信 (株)朝日工業社)		奥 田 真 三 (新菱冷熱工業(株))
安 全	小 堀 段 (興 和 工 業 (株))	五十嵐 孝 之 (三 機 工 業 (株))		

会員意識調査報告の概要

(令和3年2月実施)

I はじめに

工業会では、会員の現状を把握・分析し、課題の改善及び政策提言等に役立てるため、会員企業の皆様にご協力いただき意識調査を実施し、この度報告書に取りまとめました。

会報では紙面の制約があり集計の一部の掲載となります。回答をいただいた会員の皆様には、別途調査結果の詳細を送付いたします。また、他に入手を希望される方は事務局にご連絡ください。

II 会員意識調査実施の概要

会員企業に調査用紙を郵送及びメールで依頼し、メールあるいはファックスで回収した。

- (1) 依頼企業数 75社
- (2) 調査期間 令和3年2月8日～22日
- (3) 有効回答数 65社 (回答率 86.7%)

III 会員意識調査結果の概要

1 会員の景況感について (令和3年2月、令和2年2月比較)

会員の景況感を、マイナス項目の「やや悪い」と「悪い」を合わせた比率でみると、平成31年が8.2%であったものが、令和2年では19.6%、令和3年では43.1%と大きく増加している。また、本社所在地別に景況感を見ても、大きな差はなく、業界全体として景況感が下降局面にあると思われる。

本社 所在地別	年別 回答企業数		会員企業の景況感 (%)									
			良い		やや良い		変わらず		やや悪い		悪い	
	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2
横浜市内	30	31	6.7	6.5	6.7	29.0	50.0	35.5	30.0	25.8	6.7	3.2
県内	13	11	7.7	18.2	0.0	27.3	46.2	54.5	46.2	0.0	0.0	0.0
県外	22	19	4.5	15.8	0.0	26.3	45.5	42.1	45.5	15.8	4.5	0.0
計	65	61	6.2	11.5	3.1	27.9	47.7	41.0	38.5	18.0	4.6	1.6

2 新型コロナウイルスの影響について

(1) 工事の発注関係について

新型コロナウイルスの影響については、令和3年2月の意識調査で初めて調査項目とした。

工事の発注関係では、公共事業の発注が減少していると感じている会員が26.2%であるのに対し、民間工事の発注が減少していると感じている会員が69.2%と2.6倍になっており、新型コロナウイルスの影響は、より民間工事の発注に影響していると感じている会員が多い。

本社 所在地別	回答数	民間工事の発注が減少していると感じる		公共事業の発注が減少していると感じる		工事の中断があった		特に新型コロナウイルスの影響は感じない	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
横浜市内	30	17	56.7	5	16.7	12	40.0	9	30.0
県内	14	10	71.4	4	28.6	4	28.6	2	14.3
県外	21	18	85.7	8	38.1	12	57.1	1	4.8
計	65	45	69.2	17	26.2	28	43.1	12	18.5

(2) 在宅勤務・テレワークの実施状況について

在宅勤務・テレワークの実施状況では、何らかの形で実施している会員は、事務系では55.4%と半数を越えているが、技術系では26.6%と4分の1に留まっている。

また、実施状況を本社所在地別で見ると、事務系では県外に本社がある会員が9割を超えているのに対し、横浜市以外の県内に本社がある会員では28.6%と3割を切っている。

技術系では、県外に本社がある会員が45.5%と約半数であるのに対し、横浜市以外の県内に本社がある会員では14.3%と在宅勤務・テレワークの実施の難しさが表れている。

	回答数	在宅勤務・テレワークの実施割合									
		7割以上		5割以上		3割以上		3割未満		なし	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
事務系	65	5	7.7	10	15.4	9	13.8	12	18.5	29	44.6
技術系	64	0	0.0	1	1.6	3	4.7	13	20.3	47	73.4

(3) 社内会議等の対応状況について

本社所在地別に見ると、特に際立って差異があるのが「テレビ会議の導入」である。県外に本社がある会員では81.0%の導入であるのに対し、横浜市内に本社がある会員では33.3%、横浜市以外の県内に本社がある会員では28.6%と3割程度となっている。

本社所在地別	回答数	テレビ会議の導入		メールの活用		小規模・分散会議の実施		その他	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
横浜市内	30	10	33.3	19	63.3	10	33.3	6	20.0
県内	14	4	28.6	6	42.9	6	42.9	4	28.6
県外	21	17	81.0	9	42.9	14	66.7	2	9.5
計	65	31	47.7	34	52.3	30	46.2	12	18.5

3 働き方改革について

(1) 時間外労働の上限規制等の法改正への対応について

① 時間外労働の上限規制

時間外労働の上限規制への対応ができるとした会員は、令和2年の45.0%から令和3年には52.3%と若干増えたが、まだ半数にとどまっており、時間外労働の削減の難しさが表れている。

本社 所在地別	令和3年					令和2年				
	回答数	できる		できない		回答数	できる		できない	
		件数	割合	件数	割合		件数	割合	件数	割合
横浜市内	30	16	53.3	14	46.7	30	16	53.3	14	46.7
県内	14	7	50.0	7	50.0	10	2	20.0	8	80.0
県外	21	11	52.4	10	47.6	20	9	45.0	11	55.0
計	65	34	52.3	31	47.7	60	27	45.0	33	55.0

② 週休2日制の実現

週休2日制の実現ができるとした会員は、令和2年の22.6%から令和3年には35.4%と増加したが、それでも今だ3割と低い水準にある。本社所在地別で見ても、県外に本社がある会員でも47.6%と過半数の会員が週休2日制の実現はできないとしている。

本社 所在地別	令和3年					令和2年				
	回答数	できる		できない		回答数	できる		できない	
		件数	割合	件数	割合		件数	割合	件数	割合
横浜市内	30	8	26.7	22	73.3	31	5	16.1	26	83.9
県内	14	5	35.7	9	64.3	11	2	18.2	9	81.8
県外	21	10	47.6	11	52.4	20	7	35.0	13	65.0
計	65	23	35.4	42	64.6	62	14	22.6	48	77.4

(2) 時間外労働の上限規制等の法改正への対応が難しい部門について

部門別に対応の難しさをみると、事務、営業部門はほぼ対応できるとしている。施工監理部門では令和2年が83.6%であったものが、令和3年には69.2%と減少しているが、難しいとする会員が依然として多い。

(3) 法改正への対応が難しい理由について（複数回答あり）

法改正への対応が難しい理由では、ほぼすべての項目で令和3年が令和2年を下回っており、法改正への対応が一定程度は進んだことによると思われる。特に、人手不足は令和2年に73.8%の会員が理由に挙げていたものが、令和3年には46.2%と半数以下になったが、横浜市内に本社がある会員で見ると、56.7%が依然として人手不足を理由に挙げている。

	本社 所在地別	回 答 数	人手不足		発注者・元請 業者の無理解		人件費負担に 耐えられない		工期が短い		その他	
			件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
令和 3 年	横浜市内	30	17	56.7	12	40.0	6	20.0	17	56.7	6	20.0
	県 内	14	4	28.6	5	35.7	1	7.1	2	14.3	3	21.4
	県 外	21	9	42.9	9	42.9	2	9.5	7	33.3	3	14.3
	計	65	30	46.2	26	40.0	9	13.8	26	40.0	12	18.5

4 公共工事への入札参加状況について

(1) 公共工事への入札参加が難しい理由について（複数回答あり）

公共工事への入札参加が難しい理由として、1位が「自社の技術者が不足している」、2位が「民間工事を中心に受注している」、3位が「公共工事は手続き（入札・契約等）が煩雑」で令和3年と令和2年で順位に変動はないが、「受注工事が十分ある」との回答が令和2年の18件から令和3年の9件と半減しており、全体工事量が減少していることが感じられる。

本社所在地別	横浜市内		県 内		県 外		計	
	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2
自社の技術者が不足している	11	17	5	3	12	12	28	32
民間工事を中心に受注している	8	9	7	7	10	6	25	22
公共工事は手続き（入札・契約等）が煩雑	12	12	5	2	4	5	21	19
書類作成に人員・経費が掛かり過ぎる	1	6	3	1	7	6	11	13
受注工事が十分ある	2	7	2	4	5	7	9	18
材料単価が安い（GHPのスクールパック等）	8	11	1	1	0	1	9	13
計	65	93	27	24	50	49	142	166

※上位回答のみ記載

(2) 公共工事への入札参加が難しい工事分野について（複数回答あり）

入札参加が難しい工事分野では、「地下鉄工事」が1位、「集合住宅」が2位となっており、令和3年と令和2年の傾向に差は見られない。

(3) 令和3年度以降の公共工事への入札参加の見通しについて

今後の入札参加の意向については、「積極的に参加する」、「前向きに参加する」、「条件が良ければ参加する」を合わせると令和3年が95.4%と令和2年の90.3%から5ポイントほど増加している。特に、「積極的に参加する」と回答した会員は本社所在地別で見てもすべて倍増している。

(%)

本社所在地別	横浜市内		県 内		県 外		計	
	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2
積極的に参加する	37.5	18.7	42.9	18.2	20.0	10.5	33.3	16.1
前向きに参加する	37.5	37.5	21.4	27.3	35.0	21.1	33.3	30.6
条件が良ければ参加する	25.0	37.5	28.6	54.5	35.0	47.3	28.8	43.6
参加は難しい	0.0	0.0	7.1	0.0	5.0	21.1	3.0	6.5
どちらとも言えない	0.0	6.3	0.0	0.0	5.0	0.0	1.5	3.2

定例理事会議事報告 (2月・3月・4月・5月・6月)

2 月定例理事会 (第573回)

2月12日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 令和2年度決算見込みについて
2. 令和3年度事業方針及び予算編成方針 (案) について
3. 第54回定時総会までのスケジュール (案) について

3 月定例理事会 (第574回)

3月12日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 令和3年度各委員会事業計画・予算 (案) について
2. 「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力に関する協定」における指定施設の見直しについて

4 月定例理事会 (第575回)

4月9日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 第54回定時総会の開催について
2. 第54回定時総会提出議案について
3. 会費のランク別基準及び運用について

5 月定例理事会 (第576回オンライン理事会)

5月11日(火)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 第54回定時総会に係る日程 (案) について
2. 役員候補者名簿 (案) について

総会後第1回理事会 (第577回オンライン理事会)

5月19日(水)午後1時30分からの理事会で承認されました。

1. 代表理事 (会長) の選任について
2. 副会長及び専務理事の選出について

6 月定例理事会

(第578回対面及びオンライン理事会)

6月11日(金)午後2時からの理事会で原案どおり承認されました。

1. 行事日程について
 - ① 7月定例理事会の中止
 - ② 第55回定時総会 令和4年5月13日(金) 「ロイヤルホールヨコハマ」
2. 給与規程 (第10条家族手当) の改正について

(一社) 日本空調衛生工事業協会 第73回定時総会

5月20日(木)帝国ホテル東京において第73回定時総会が開催されました。

長谷川会長からは、緊急事態宣言が継続中の現状を踏まえ、現場での感染リスク低減への取り組みの強化、空調換気技術を有効に活用した脱炭素社会実現への貢献、建設キャリアアップシステムの登録・利用の推進などが述べられました。

議事は、令和2年度事業・会計決算報告、令和3年度事業計画・収支予算案、役員の改選などを審議するとともに、4項目の令和3年度業界実践スローガンを決議しました。

また、総会後の理事会では、令和3年・4年度の役員体制を決め、長谷川会長が再選されました。神空衛からは有井会長が出席しました。

業界初 スマホで楽々点検!

スマホをタッチするだけで、
給水ユニットの運転状態が、
簡単に確認できる!

フレッシュ-LINK
搭載

モデルチェンジ!	フレッシャー 3100
	直結給水ブースタポンプ

F3100型

PNAGM型

専用アプリ

フレッシュ-LINK

Google Play
で手に入れよう

Google Playから
アプリをインストール

※Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。

スマホを
タッチするだけ!

株式会社 荏原製作所

神奈川支店 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 1-9-1
☎ (045) 472-0611

<http://www.ebara.co.jp/>

※「○○○型」の表示は当社の機種記号です。

会員に関わるお知らせ

《正会員》

株式会社三冷社					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年4月	横浜支店	事業所代表者	支店長	藤江 正司	支店長 夏伐 孝

新日本空調株式会社					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年4月	横浜支店	事業所代表者	支店長	横田 靖	支店長 吉田 憲司

大成設備株式会社					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年4月	神奈川支店	事業所代表者	神奈川支店長	畠谷 正彦	神奈川支店長 和田 寛幸

株式会社テクノ菱和					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年4月	横浜支店	事業所代表者	上席執行役員 支店長	窪 和敏	執行役員 支店長 袴田 一博

日宝工業株式会社					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年4月	本社	代表者	代表取締役	田中 幹武	代表取締役 三橋 渡

《賛助会員》

株式会社小泉神奈川					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年3月	本社	代表者	代表取締役	大淵 茂雄	代表取締役 星 文一

TOTO株式会社					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年4月	横浜支社	事業所代表者	支社長	谷口 毅	支社長 伊藤 竜一

日本電技株式会社					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年4月	横浜支店	事業所代表者	上席執行役員支店長	田村 春夫	上席執行役員支店長 田口 昌利

日立空調ソリューションズ株式会社					
変更年月	変更事項		新		旧
令和3年4月	本社	事業所名	日立空調ソリューションズ株式会社		日立空調関東株式会社

新 役 員 紹 介

どうぞよろしくお願ひします



理 事 ^{かわもと}川本 ^{としゆき}敏之

川本工業株式会社

令和2年4月

取締役 事業本部副本部長

趣 味 海外旅行、車



理 事 ^{まえだ}前田 ^{ゆきとし}幸俊

新菱冷熱工業株式会社

令和2年10月 執行役員 横浜支社長

趣 味 読書、旅行



理 事 ^{たんの}丹野 ^{のりひと}徳人

株式会社丹野設備工業所

平成28年9月 代表取締役



弁護士法人

萬國橋法律事務所

業務内容

- 不動産関連（明渡し、借地、借家）
- 契約
- 企業法務
- 相続関連（遺産分割・遺留分・遺言）
- その他各種法律問題ご相談ください

〒231-0002

横浜市中区海岸通4丁目18番地 空調衛生会館6階

TEL：045-680-0260 FAX：045-680-0269

info@bankoku-law.jp



親 睦 会 報 告

◎令和3年度前期ゴルフ大会

渉外委員会主催のゴルフ大会が、令和3年5月26日(水)に横浜カントリークラブにおいて35名が参加して行われました。上位入賞者は次のとおりです。

優 勝・ベスグロ賞 辻村 淳一 〔興 信 工 業 (株)〕

準 優 勝 田中 康治 〔熱研プラント工業(株)〕



優勝者 辻村 淳一 氏



ゴルフ大会参加者の皆様

藤沢工科高等学校と当工業会では、インターンシップによる生徒の受入れなど年間を通じて様々な協働事業を実施しております。会員の皆様に藤沢工科高等学校をより知っていただくため、高校からの寄稿文を掲載します。

学 校 通 信

— 住 環 境 系 —

◆ 藤沢工科高等学校 ◆

TEL 0466(43)3402

FAX 0466(43)4942

技術者の育成に向けて

県立藤沢工科高等学校 住環境系では、管工事施工管理やビル管理などを担う企業へ多くの技術者を輩出しております。その技術者の育成にあたりましては、神奈川県空調衛生工業会様のご協力も得まして、新たな技術などを学ばせていただく施設見学会などを毎年実施しております。

また、設備の授業を担当する教職員も日々研鑽をしまして、基礎を中心とした実技指導から2級管工事施工管理技術検定や第2種電気工事士といった資格取得の補習も行っております。しかしながら、設備系の高等学校が県内唯一ということもあり、授業内容が固定化してしまうという課題を抱えております。

そのような課題を解消すべく、他校での実践事例や導入設備などの情報交換をする場が年に一度開催されます『全国設備工業教育研究会（略称：全設研）』です。

全国には本校と同じく設備を学べる学科を有する学校が23校あり、教職員による研究発表会や教育施設の視察、協賛会員による学習用設備機器等に関するプレゼンなど、多くの情報を共有する場を設け、各校で質の高い教育活動に反映することで切磋琢磨しております。

令和3年度は新潟県立新潟工業高等学校が開催校となり、『全国設備工業教育研究会 新潟大会』の開催予定です。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で研究大会が開催できず、情報共有として書面での各校の取組みを拝見するだけでした。

高等学校におけるカリキュラムは、令和4年度より「新学習指導要領」へと移行されますが、本校住環境系では現行カリキュラムを踏襲し、実技を学習する時間を充実させることで資格取得率を高めていきたいと考えております。

また、現在も住環境系2年生には就業体験（インターンシップ）を必須とし、現場見学会や外部講師による出前授業などを実施していますが、これらも継続していき今まで以上に充実した内容となるよう計画を立てていきたいと考えております。

そのためには神奈川県空調衛生工業会様をはじめとしまして、多くの方々のご協力を得ることで、少しでも戦力となるべく技術者を育成できるものと思いますので、今後とも引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



東地区（6校）	
北海道旭川工業高等学校	電子機械科 設備システムコース
青森県立むつ工業高等学校	設備・エネルギー科
岩手県立水沢工業高等学校	設備システム科
岩手県立宮古工業高等学校	建築設備科
宮城県立白石工業高等学校	設備工業科
秋田県立男鹿工業高等学校	設備システム科
中地区（9校）	
栃木県立宇都宮工業高等学校	環境設備科
埼玉県立浦和工業高等学校	設備システム科
千葉県立京葉工業高等学校	設備システム科
東京都立蔵前工業高等学校	設備工業科（全）、建築工業科（定）
神奈川県立藤沢工科高等学校	総合技術科 住環境系
新潟県立新潟工業高等学校	建築科 建築設備コース
静岡県立掛川工業高等学校	環境設備科
岐阜県立岐阜工業高等学校	設備システム科
三重県立四日市中央工業高等学校	設備システム科
西地区（8校）	
滋賀県立彦根工業高等学校	建設科
大阪府立布施工科高等学校	建築設備系 設備システム専科
岡山県立東岡山工業高等学校	設備システム科
広島市立広島工業高等学校	環境設備科
福岡県立香椎工業高等学校	機械科 設備コース
熊本県立小川工業高等学校	設備工業科
沖縄県立南部工業高等学校	建築設備科 設備工学コース
沖縄県立美里工業高等学校	設備工業科

※令和4年度、令和5年度に本校は全国設備工業教育研究会の事務局校として、研究大会の補助や会員校への情報提供を担います。

※全国設備工業教育研究会にご興味ありましたら、藤沢工科高等学校 住環境系までお問い合わせください。

快適な温度はそのままに 空気だけを入れ替える。

後付け
設置用



全熱交換器ユニット 露出設置形

VENTILEX

高機能換気設備

空気の入れ替えて
エアコンの熱を排出しないので

快適・省エネ

密状態(CO₂濃度)を見張って 別売品
CO₂センサー搭載時

自動で換気量アップ

室内・屋外問わず柔軟に設置

室内の天井設置



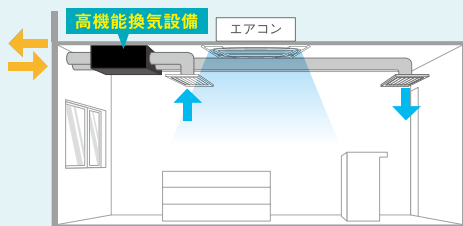
軒下などの屋外設置(改装対応)



パワフルな換気量
風量250m³/h

換気をしながら
室温の変化も防ぎます

虫やホコリ、
騒音の侵入を防ぎます



DAIKIN

ダイキンHVACソリューション東京株式会社
神奈川営業本部 (045) 225-3871

お客様総合窓口 **ダイキンコンタクトセンター**
<https://www.daikincc.com>

CORPORATE PROFILE
協和日成

Keep the Lifeline.

大切な人、暮らし、その感動を
ずっと支えていく。

協和日成

〒104-0042 東京都中央区入船3-6-5
TEL: 03-6328-5600 FAX: 03-3297-4730
<http://www.kyowa-nissei.co.jp>

SINKO 空気もデザインする会社
A/R DESIGN COMPANY
お客様で創立70周年を迎えました。

空気をデザインする会社 AIR DESIGN COMPANY

空間によって、求められる空気の「質」も変わります。

私たちはそこで過ごすヒトやモノに配慮しながら空気をデザインする。ひとつひとつオーダーメイドで、その場所にふさわしい、最適な空気質をつくる。心地よいと感じる「空気」があって、はじめて、そこに居たいと感じる「空間」ができる。

そう信じているから。



健康空調®

UV-Cランプで細菌やウイルスを除去し、クリーンな空気をつくります。見えない恐怖からあなたの大切な空間を守ります。



オクージオ®

室外機一体型で省スペース。現地での冷媒配管工事や試運転調整の手間が無く、手軽に新鮮外気量を増やせます。

新晃工業株式会社 www.sinko.co.jp

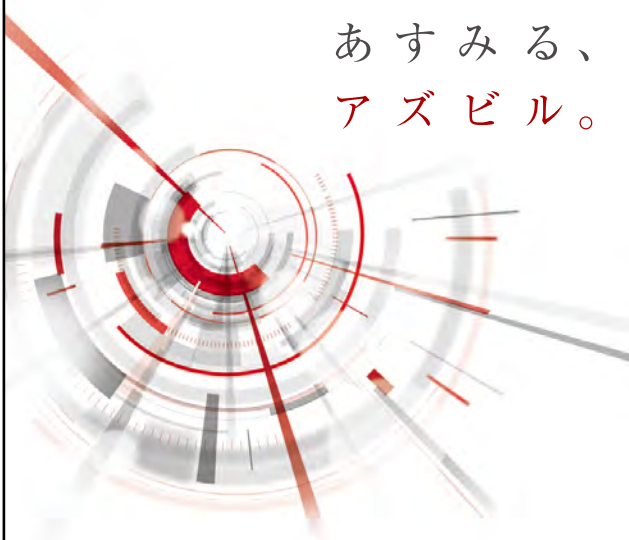
本 社	Tel/06-6367-1811	大阪支社	Tel/06-6367-1801
東京支社	Tel/03-5640-4155	名古屋支社	Tel/052-581-8661



お問い合わせはこちら

azbil
人を中心としたオートメーション

あすみる、アズビル。



オートメーションで未来を描く

アズビルは、計測・制御技術を通して、安心・快適の実現と地球環境に寄与してきました。これからも、お客さまに寄り添い、お客さまの現場における価値の創造により、持続可能な社会の実現に貢献します。

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー 横浜支店
〒220-8144 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1横浜ランドマークタワー
TEL:045-224-1550 www.azbil.com/jp/

つくる人に最適を。 くらす未来に快適を。



kanzai **日本管機センター株式会社**
管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材・国内外総合商社

本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀 2-24-3 PMO ビル
TEL 03(5541)5111(大代表) FAX 03-5541-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265

YOKOTAKI 100th since 1919

思いをつなぐ 横滝

根岸営業本部 〒231-0836 横浜市中区根岸町1-13
電 話(045)623-1991 FAX(045)621-5249

元町事業部 〒231-0861 横浜市中区元町5-216
電 話(045)680-0218 FAX(045)651-1892

株式会社 横滝
住宅設備機器と管工機材総合卸商社

編集後記

本格的な暑さが来る前から、暑くなっていますが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

…6月3日、横浜に激震が走りました。上瀬谷通信施設跡地で進められていた「超大型テーマパーク」開発の検討を、相鉄ホールディングスが断念したニュースが報じられたからです。

コロナ禍の影響が、ここまで及ぼしていると大きくショックを受けました。コロナは、今までいろんな物を奪って、これからも奪っていくのでしょうか…

オリンピック・パラリンピックも…こんなに冷めて、盛り上がらないとは思いませんでした。こんな中でも、選手の皆さんには頑張ってもらいたいです。

熱中症に気をつける時期でございますので、会員の皆様におかれましてはこまめな休憩・水分補給をしていただき、体調管理に心がけて下さい。

(K.I)

みんなで摘み取る危険の芽

声掛け合って

安全作業

令和3年度
安全スローガン

一般社団法人神奈川県空調衛生工業会

持続可能な安全管理

未来へつなぐ安全職場

2021
7.1~7.30

全国安全週間

一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会

会 報

第139号 令和3年6月30日

一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会

横浜市中央区海岸通4丁目18番地 TEL 045 (201) 9536 (代)
URL: <http://www.shinkuei.or.jp> E-mail: info@shinkuei.or.jp

情報委員会 / 印刷 株式会社 ワールドフジ